



報道発表資料の配付日時 12月 3日 (木) 18時10分

発表項目 (行事名)	道職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事案の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>札幌市及び音更町在住の道職員2名が新型コロナウイルス感染症に感染し、道内9322例目及び道内9455例目として公表されましたので、お知らせします。</p> <p>詳細は、別添「資料1」及び「資料2」のとおりです。</p>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	<p>総務部人事局職員厚生課 (担当者: 吉川、沖田)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5039</p> <p>内線 22-301、22-342</p> <p>【資料2のみ】</p> <p>保健福祉部子ども未来推進局子ども子育て支援課 (担当者: 齋藤)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-206-6274</p> <p>内線 25-752</p>		
-------------	---	--	--

## 道職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事案の発生について

札幌市在住の道職員1名が、新型コロナウイルス感染症に感染し、道内9322例目として公表されましたので、お知らせします。

なお、当該職員は、11月27日(金)に札幌市保健所から濃厚接触者に指定されています。

また、当該職員は、一般の道民の皆様と接触する機会が少ない職務に従事しています。

濃厚接触者及び行動履歴等の詳細は、札幌市保健所において調査中です。

## 1 当該職員の概要

	年代	性別	居住地	国籍	海外渡航歴
道職員(道内9322例目)	40代	男性	札幌市	日本	なし

## 2 当該職員の勤務概要・経過

## (1) 勤務先

北海道環境生活部

## (2) 勤務地

札幌市

## (3) 職務概要

内部管理業務を担当

## (4) 症状・経過

日付	症状・経過	勤務状況
11月27日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・症状なし</li> <li>・同居する家族が陽性と判明</li> <li>・保健所より濃厚接触者に指定</li> </ul>	休暇取得
12月1日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・症状なし</li> <li>・PCR検査受検</li> <li>・陽性が判明</li> </ul>	休暇取得

## 3 現在の職場の状況

- ・当該職員の最終出勤日は11月24日(火)です。
- ・11月25日(水)に、当該職員が勤務している執務室等を消毒しています。
- ・当該職員が在籍する職場内の濃厚接触者として想定される職員はいません。濃厚接触者は、札幌市保健所において、現在調査中です。
- ・現在、発熱等の異常を訴えている職員はいません。

## 4 その他

道職員に対しては、改めて日々の健康状態をしっかりと把握し、無理な出勤・勤務をさせないよう配慮するとともに、特に発熱など体調不良がみられる職員に対しては、休暇を取得し、体調の回復に専念させるなど症状に応じた適切な対応を指導します。

問合せ先

北海道総務部人事局職員厚生課 吉川、沖田  
電話：011-204-5039 (内線22-301、22-342)

## 道職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事案の発生について

音更町在住の道職員1名が、新型コロナウイルス感染症に感染し、道内9455例目として公表されましたので、お知らせします。

当該職員は、相談業務を担当しており、一般の児童等と接触機会がありますが、帯広保健所で行動履歴等を調査し、濃厚接触者として職員3名と児童1名が指定されています。

## 1 当該職員の概要

	年代	性別	居住地	国籍	海外渡航歴
道職員（道内9455例目）	40代	女性	音更町	日本	なし

## 2 当該職員の勤務概要・経過

## (1) 勤務先

北海道保健福祉部帯広児童相談所

## (2) 勤務地

帯広市

## (3) 職務概要

相談業務を担当

## (4) 症状・経過

日付	症状・経過	勤務状況
12月1日（火）	・悪寒、強い倦怠感のため休暇取得 ・医療機関を受診し、PCR検査を受検	出勤 休暇取得
12月2日（水）	・陽性が判明	休暇取得

## 3 現在の職場の状況

- ・当該職員の最終出勤日は12月1日（火）9時までです。
- ・12月2日（水）に、当該職員が勤務している執務室等を消毒しています。
- ・帯広保健所において、当該職員が在籍する職場内の濃厚接触者は職員3名、児童1名を特定。濃厚接触者の職員は1日（火）から自宅待機とし、児童は個室に隔離しています。
- ・現在、発熱等の異常を訴えている職員及び児童はいません。
- ・帯広児童相談所では、虐待等の緊急業務については、継続して対応しています。  
なお、その他の相談業務は、濃厚接触者のPCR検査の結果が判明するまで（5日判明予定）、一時中止しています。

## 4 その他

道職員に対しては、改めて日々の健康状態をしっかりと把握し、無理な出勤・勤務をさせないよう配慮するとともに、特に発熱など体調不良がみられる職員に対しては、休暇を取得し、体調の回復に専念させるなど症状に応じた適切な対応を指導します。

## 問合せ先

北海道総務部人事局職員厚生課 吉川  
電話：011-204-5039（内線22-301）

北海道保健福祉部子ども未来推進局  
子ども子育て支援課 齋藤  
電話：011-206-6274（内線25-752）